江東区立中学校・義務教育学校（後期課程）における地域クラブ活動試行事業
運営委託プロポーザル評価基準

基準点	10

	評価項目		評価の視点	得点	加重
一次審査	**1　法人概要**				
	①	事業運営・運営体制	法人の理念・基本方針が明文化されている。	10	1
	2　事業の理解度・実績				
	②	学校部活動の地域移行への理解	国の進める部活動改革の本旨を理解しており、適切な運営が期待できる。	10	1
	③	法人の運営実績【事務局採点】	他自治体での類似業務の受託実績があり、信頼性が高い。	10	1
	3　管理体制				
	④	指導者の管理	指導者の服務管理が適切に行える。	10	1
	4　危機管理体制				
	⑤	トラブル等への対応	緊急時の連絡体制・手段が整備されているか。緊急時の対応方法への考え方は適切か。	20	2
	5　提案項目				
	⑥	提案内容の的確性	仕様内容を的確に捉え、明確かつ具体的に提案されている。	20	2
	⑦	提案内容の実現性	実施方法等に実現性がある。	20	2
	6　予算・財務状況【事務局採点】				
	⑧	試行事業実施に係る経費	見積金額・単価が適正である。	20	2
	⑨	財務状況	財務状況が安定している。	20	2
二次審査	**1　提案項目**				
	①	事務局職員の配置	学校・教育委員会との連絡体制が整っており、密な連携が期待できる運営体制となっている。	30	3
	②	幅広い人材のコーディネート	指導人材の確保策（募集方法・活動団体との連携など）は期待ができる。また、安定的にコーディネートできる見込みが立つ。	30	3
	③	学校や地域で活動する団体との連携	学校や地域で活動する団体との連携が期待できる。	30	3
	④	指導者の質の確保	指導者への研修体制や定期的な指導内容の確認など、指導者の質の担保が期待できる。	30	3
	⑤	将来性	提案スキームでクラブ数を増加した場合においても安定的な運営が期待できる。	40	4
	⑥	法人独自の提案	法人の特色を活かした効果的なアピールポイントがある。	40	4
	2　プレゼンテーション				
	⑦	業務に対して積極的な取り組み姿勢を感じられる。		30	3
	⑧	質疑に対する回答は的確である。		30	3